

難治性聴覚障害に関する調査研究

1. 研究の対象

対象疾患

突発性難聴、急性低音障害型感音難聴、外リンパ瘻、自己免疫性難聴、薬剤性難聴
騒音性難聴、音響外傷、ムンプス難聴、遺伝性難聴、両側性突発性感音難聴、
症候群性難聴、外耳・中耳・内耳奇形を伴う難聴、耳硬化症
先天 CMV 感染症による難聴

2. 研究目的・方法

過去 20 年間および本研究期間内に共同研究機関各施設を受診した難治性聴覚障害の対象疾患の患者選定基準を満たす患者さんに関して臨床情報の収集および分析を行います。難治性聴覚障害に関する症例登録レジストリを構築し（信州大学に設置）、Web ベースで症例の登録を行います。

収集したデータの解析を行い、疾患の臨床的特徴を明らかにするとともに効果的な治療法に関する検討を行います。

なお、研究期間は 2019 年 3 月 31 日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

聴力検査、視力検査などの各種検査結果など

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない様に郵送で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究代表者

信州大学医学部耳鼻咽喉科 宇佐美真一

情報収集・解析

北海道大学、岩手医科大学、筑波大学、国立障害者リハビリテーションセンター、埼玉医科大学、東京医科歯科大学、虎ノ門病院、東京医療センター、慶應義塾大学、東京大学、目白大学クリニック、北里大学、名古屋大学、神戸市立医療センター、岡山大学、愛媛大学、福岡大学、宮崎大学、長崎大学、旭川医科大学、弘前大学、山形大学、福島県立医科大学、群馬大学、富山大学、徳島大学、京都大学、山口大学、琉球大学、各耳鼻咽喉科

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者： 耳鼻咽喉科 医長 岡崎鈴代

地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター

〒534-0021 大阪市都島区都島本通2-13-22

電話 06-6929-1221 (代表)

研究代表者：

信州大学医学部耳鼻咽喉科学教室 全国疫学調査事務局 茂木英明

〒390-8621 松本市旭3-1-1